



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工株式会社

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,060	△2.0	△45	—	△40	—	△31	—
28年3月期第1四半期	3,122	△2.8	△114	—	△53	—	△81	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △136百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 50百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	△1.13	—
28年3月期第1四半期	△2.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	17,234	7,614	43.4	266.34
28年3月期	17,201	7,779	44.4	272.26

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 7,474百万円 28年3月期 7,640百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	—	—	1.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	7,050	4.4	70	△36.9	80	△62.0	50	△28.6	1.77
通期	14,100	5.0	140	54.1	160	△40.7	100	—	3.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	28,100,000 株	28年3月期	28,100,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	37,092 株	28年3月期	36,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	28,062,941 株	28年3月期1Q	28,064,316 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「業績予想など将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、中国経済の減速に加えて英国のEU離脱懸念等により先行き不透明感が強まりました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、主要顧客である半導体市場からの受注低迷により受注高は3,333百万円（前年同期比△168百万円、4.8%減）、売上高に関しては3,060百万円（前年同期比△61百万円、2.0%減）と前年同期に対して減少結果となりました。

利益面に関しては、売上高が減少したものの収益改善諸施策や海外連結子会社の構造改革の推進により経常損失40百万円（前年同期は経常損失△53百万円）親会社株主に帰属する四半期純損失31百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失81百万円）と損失の圧縮に努めました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

#### ○駆動システム

当セグメントでは、スマートフォン関連事業を中心とした半導体関連市場の減速や円高反転による海外販売会社の利幅圧迫により、受注高は1,508百万円（前年同期比△140百万円、8.5%減）と減少し、売上高1,446百万円（前年同期比232百万円、13.9%減）、営業利益65百万円（前年同期比△62百万円、48.8%減）と減益結果となりました。

#### ○金型システム

当セグメントに関しては、車載モーター、産業機械関連からの受注が比較的順調に推移し、受注787百万円（前年同期比34百万円、4.7%増）、売上高は759百万円（前年同期比124百万円、19.6%増）となりました。売上の増加に加えて、低迷する海外子会社で取り組んでいる構造改革の推進により営業損失49百万円（前年同期は営業損失148百万円）と一時の大幅な損失は着実に改善が進みつつあります。

#### ○機工・計測システム

当セグメントでは、主力の工作機械が、近年顕著な年度末集中売上の反動から受注額が一時的に落ち込み、受注高は1,074百万円（前年同期比△50百万円、4.5%減）となりました。季節要因により当第1四半期の売上高は低い水準であったものの、888百万円（前年同期比58百万円、7.1%増）と前年同期に比べ落ち込みが軽微であったことから、営業損失21百万円（前年同期は営業損失59百万円）と損失が縮小する結果となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は17,234百万円となり、前連結会計年度末と比較して33百万円増加しました。これは主に固定資産が140百万円減少したのに対し、売上債権、棚卸資産等の増加により流動資産が173百万円増加したことによるものです。

負債合計額は9,620百万円となり、前連結会計年度末と比較して198百万円増加しました。これは長期借入金の減少を主因として固定負債が126百万円減少したのに対し、短期借入金、賞与引当金等の増加により流動負債が324百万円増加したことによるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末の純資産は7,614百万円となり、前連結会計年度末と比較して165百万円減少しました。これは主にその他有価証券評価差額金が94百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、前回公表（平成28年5月13日）の業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,335,303	2,051,099
受取手形及び売掛金	2,534,091	2,816,645
電子記録債権	—	25,776
商品及び製品	657,109	688,730
仕掛品	1,366,367	1,322,746
原材料及び貯蔵品	575,194	661,261
その他	395,656	471,243
貸倒引当金	△2,006	△2,156
流動資産合計	7,861,716	8,035,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,434,356	2,399,892
土地	1,846,297	1,846,297
その他（純額）	1,380,308	1,377,969
有形固定資産合計	5,660,962	5,624,158
無形固定資産		
のれん	1,097,359	1,077,060
その他	331,674	336,476
無形固定資産合計	1,429,034	1,413,536
投資その他の資産		
投資有価証券	1,554,825	1,427,897
その他	696,474	734,997
貸倒引当金	△1,376	△1,295
投資その他の資産合計	2,249,924	2,161,599
固定資産合計	9,339,921	9,199,294
資産合計	17,201,637	17,234,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,944,898	1,173,908
電子記録債務	288,496	1,139,673
短期借入金	1,873,507	2,050,566
未払法人税等	36,823	35,827
賞与引当金	130,877	271,980
その他	810,553	737,438
流動負債合計	5,085,157	5,409,395
固定負債		
長期借入金	1,566,783	1,388,250
役員退職慰労引当金	137,051	141,854
環境対策引当金	93,872	93,872
退職給付に係る負債	1,416,228	1,447,211
その他	1,123,066	1,139,629
固定負債合計	4,337,001	4,210,818
負債合計	9,422,159	9,620,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	2,677,997	2,617,993
自己株式	△8,001	△8,027
株主資本合計	5,996,391	5,936,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479,305	384,541
土地再評価差額金	821,468	821,468
為替換算調整勘定	281,148	269,753
退職給付に係る調整累計額	62,227	62,174
その他の包括利益累計額合計	1,644,150	1,537,937
非支配株主持分	138,936	140,128
純資産合計	7,779,478	7,614,427
負債純資産合計	17,201,637	17,234,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,122,128	3,060,989
売上原価	2,479,535	2,340,030
売上総利益	642,592	720,958
販売費及び一般管理費	756,948	766,663
営業損失(△)	△114,355	△45,704
営業外収益		
為替差益	35,907	—
持分法による投資利益	7,943	4,902
設備賃貸料	16,719	16,287
受取ロイヤリティー	23,446	14,286
補助金収入	—	34,735
その他	18,472	15,231
営業外収益合計	102,489	85,443
営業外費用		
支払利息	17,379	17,622
為替差損	—	24,455
その他	24,083	38,336
営業外費用合計	41,463	80,414
経常損失(△)	△53,329	△40,675
特別利益		
固定資産売却益	—	499
特別利益合計	—	499
税金等調整前四半期純損失(△)	△53,329	△40,176
法人税、住民税及び事業税	43,931	35,260
法人税等調整額	△12,251	△44,094
法人税等合計	31,679	△8,834
四半期純損失(△)	△85,009	△31,341
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,100	596
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△81,908	△31,938

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△85,009	△31,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139,590	△94,764
為替換算調整勘定	1,968	△10,799
退職給付に係る調整額	△6,521	△53
その他の包括利益合計	135,037	△105,617
四半期包括利益	50,027	△136,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,532	△138,151
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,504	1,192

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,666,573	635,637	819,917	3,122,128	—	3,122,128
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,226	0	9,306	21,533	△21,533	—
計	1,678,800	635,637	829,224	3,143,662	△21,533	3,122,128
セグメント利益又は損失(△)	127,368	△148,168	△59,202	△80,003	△34,352	△114,355

(注) 1 セグメント損失の調整額△34,352千円は、セグメント間取引消去△20,256千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△14,095千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,425,139	759,934	875,915	3,060,989	—	3,060,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,053	—	12,154	33,208	△33,208	—
計	1,446,193	759,934	888,069	3,094,197	△33,208	3,060,989
セグメント利益又は損失(△)	65,154	△49,815	△21,146	△5,807	△39,897	△45,704

(注) 1 セグメント損失の調整額△39,897千円は、セグメント間取引消去△30,288千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△9,609千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。